

平成30年12月3日

みやき町議会
議長園田邦広様

みやき町議会総務文教常任委員会
委員長 松信彰



総務文教常任委員会審査報告書

平成30年9月18日の第3回定例会本会議において、当総務文教常任委員会に閉会中の継続審査として付託された次の議案について、平成30年11月5日・6日・7日の3日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

- 認定第1号 平成29年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）について
- 認定第5号 平成29年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定について

記

1. 採決の結果

- 認定第1号 平成29年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。
- 認定第5号 平成29年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定については、全員賛成にて本決算を認定すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

- 認定第1号 平成29年度みやき町一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）について

歳 入

①個人・法人町民税、固定資産税及び軽自動車税の滞納繰越分の調定額が90,311,484円となっている。収入済額が33,496,403円であるので、徵

収率は 37.09% であり、対前年比 2.99% の減である。この 3 税の収入未済額は合計 79,024,990 円で、対前年比 13.31% の減となっており、前年度より改善しているもののその額は多額になっている。

また、不納欠損額の合計額は 4,361,278 円で対前年比 23.71% の増となつており、税負担の公平性の観点から不納欠損処理を安易に行うことなく、法的措置も視野に入れた徴収努力をお願いしたい。また徴収に当たっては徴収目標額を掲げ努力されたい。

②ふるさと寄附金の受入額が 7,222,784,452 円と膨大な金額となっており対前年比 4.89 倍となっている。関係部局の努力には敬意を表するが、一方では返礼品の高額化競争や内容問題が指摘され、制度自体のあり方が問題となってきている。

本町としてもふるさと納税制度の趣旨を踏まえ、適切・慎重な運用執行に努力されたい。

歳 出

① 消防施設費の町民の生命財産を守る第一線の拠点である消防格納庫関連経費 15,319,000 円（三根校区・3 地区分）が翌年度に繰越されている。予算の計上と執行に万全を期して事業処理をお願いしたい。

② 持丸古民家再生事業（平成 28 年度 43,962 千円、29 年度 36,063 千円、合計 80,025 千円）、山田ひまわり園整備事業（平成 29 年度補助金 1,835 千円、委託料 2,199 千円、合計 4,034 千円）は、本町観光行政の拠点となるべき両事業と考える。町外からの訪問客獲得のための重要事業であり、目玉事業としての積極的事業推進に努力されたい。

③学校教育施設、社会教育施設の整備については、合併特例債等の充當により順調に進んでいる。一方で 1 ヶ月以上の長期不登校の児童・生徒が、町内小学校で 9 名、中学校で 21 名いるとの報告だ。また、いじめの原因となりうる児童・生徒間のトラブルが、小学校で 14 件、中学校で 10 件あつたとの報告だ。教育委員会及び学校現場の諸問題に対する迅速、適切な処置と対応をお願いしたい。

認定第 5 号 平成 29 年度みやき町グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定について

施設の管理については良好である。保育園児、幼稚園児や小中学生の春秋の遠足などの利用を促進し、公園機能を発揮できるよう P R 等に努められたい。また、豪雨時の災害防止にも充分注意されたい。